

SEASON REPORT

2022 夏

事業承継の取組み

- 「事業承継支援チーム」がご相談に応じます
- 経験豊富な専門家が経営アドバイスを行います
- 保証制度で資金調達を支援します

令和4年度 第1四半期概況

保証承諾 保証債務残高 代位弁済

Business Report

有限会社わかつき(菓亭わかつき)

Topics

- しずおか中小企業支援ネットワーク第11回全体会議を開催
- 浜松市で中小企業大学校「サテライト・ゼミ」を開催
- 金融機関へ感謝状を贈呈
- 令和4年度 第1回外部評価委員会を開催
- 無料経営相談実施中



SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

SEASON REPORT

2022 夏

CONTENTS

事業承継の取組み 1

- 「事業承継支援チーム」がご相談に応じます
- 経験豊富な専門家が経営アドバイスをを行います
- 保証制度で資金調達を支援します

令和4年度 第1四半期概況 2

保証承諾 保証債務残高 代位弁済

Business Report 6

有限会社わかつき(菓亭わかつき)



Topics 8

- しずおか中小企業支援ネットワーク第11回全体会議を開催
- 浜松市で中小企業大学校「サテライト・ゼミ」を開催
- 金融機関へ感謝状を贈呈
- 令和4年度 第1回外部評価委員会を開催
- 無料経営相談実施中



〈表紙写真〉夏富士に送られて

撮影者：大野 剛(焼津市)

撮影地：富士山静岡空港

事業承継の取組み

事業承継支援メニュー

1 「事業承継支援チーム」がご相談に応じます

当協会の「事業承継支援チーム」が皆さまのご相談に応じます。

関係支援機関と連携し、事業承継の準備をお手伝い、事業承継後の
お悩みにもお応えします。

2 経験豊富な専門家が経営アドバイスをを行います

当協会をご利用いただいているお客さまには、必要に応じて中小企業
診断士等の外部専門家を派遣し、事業承継に向けた経営アドバイスを
行います。**最大3日間(1回3時間、延べ9時間まで)無料**でご相談いただけます。

3 保証制度で資金調達を支援します

事業承継に必要な様々な資金ニーズに応じた各種保証制度を
ご用意しています。



事業承継サポートのリーフレット

事業承継を機に
経営者保証を解除したい

事業承継特別保証
経営承継借換関連保証

前経営者が所有する株式を
取得したい

経営承継関連保証
特定経営承継関連保証

後継者が持株会社を設立して
株式を取得したい

事業承継サポート保証

他の会社の経営を承継するために
株式を取得したい

経営承継準備関連保証
特定経営承継準備関連保証

お問い合わせは、各地区の総合相談センターへ

中部

フリーダイヤル **0120-783-507**
または **054-252-2133**

〒420-8710
静岡市葵区追手町5-4
アーバンネット静岡追手町ビル5階

西部

フリーダイヤル **0120-783-508**
または **053-451-3570**

〒430-8666
浜松市中区田町330-5
遠鉄田町ビル6階

東部

フリーダイヤル **0120-783-509**
または **055-926-5200**

〒410-8691
沼津市米山町6-5
沼津商工会議所会館3階

令和4年度 第1四半期概況



- ◆ 保証承諾は、第1四半期において5,624件、1,004億円と、前年同期比で件数101.9%、金額161.7%となりました。
- ◆ 保証債務残高は120,888件、1兆3,813億円と、前年同期比で件数97.5%、金額97.7%となりました。
- ◆ 代位弁済は、第1四半期において262件、28億円と、前年同期比で件数101.2%、金額103.3%となりました。
- ◆ 保証利用企業者数は52,899企業となり、前年同期比99.1%となりました。

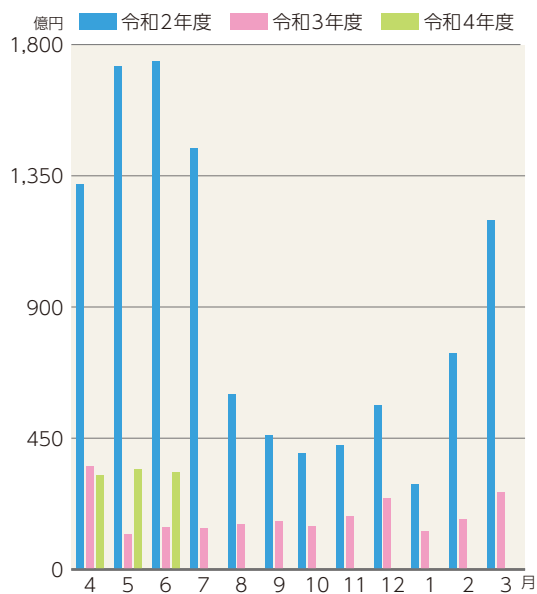
(単位:件、億円)

		第1四半期中		年度累計	
			前年同期比		前年同期比
保証承諾	件数	5,624	101.9%	5,624	101.9%
	金額	1,004	161.7%	1,004	161.7%
保証債務残高	件数	—	—	120,888	97.5%
	金額	—	—	13,813	97.7%
代位弁済	件数	262	101.2%	262	101.2%
	金額	28	103.3%	28	103.3%
保証利用企業者数		—	—	52,899	99.1%

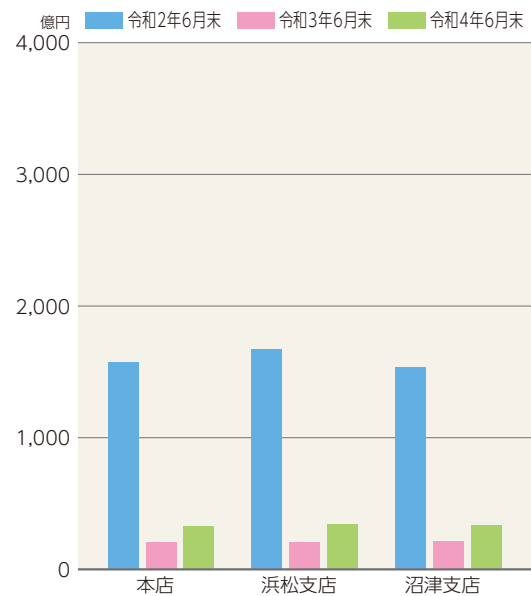
1 保証承諾

- 保証承諾は5,624件、1,004億円と前年同期比で件数101.9%、金額161.7%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で増加となっています。
- 制度別構成比では、その他協会制度が64.8%となっています。
- 業種別構成比では、製造業31.6%、建設業23.4%、サービス業13.7%の順となっています。

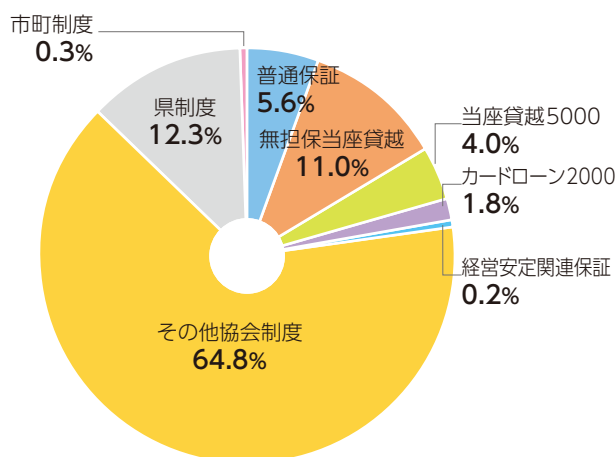
●月別保証承諾金額



●本支店別保証承諾金額

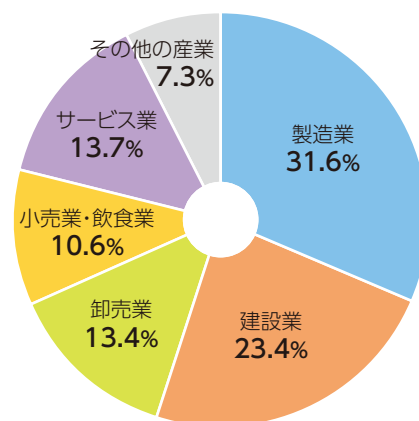


●制度別保証承諾 (構成比)



保証承諾金額(累計) 1,004億円

●業種別保証承諾 (構成比)

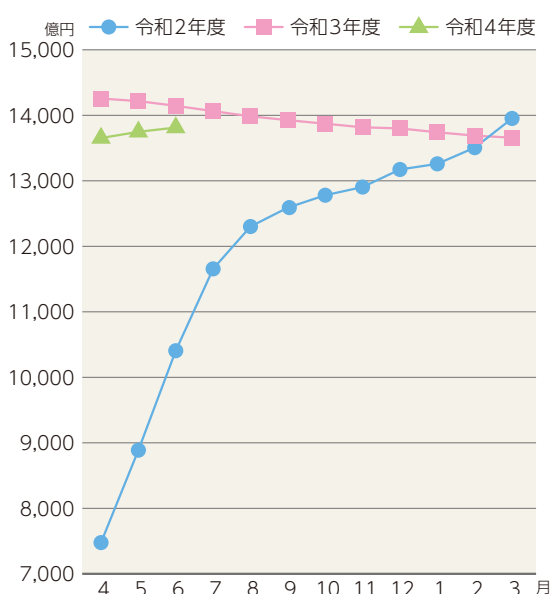


保証承諾金額(累計) 1,004億円

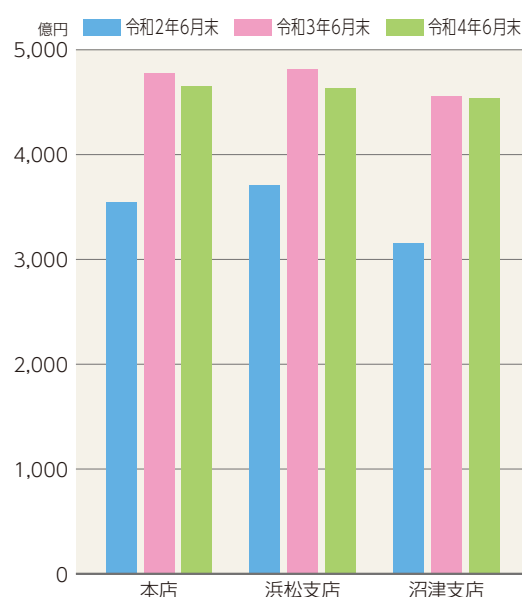
2 保証債務残高

- 保証債務残高は120,888件、1兆3,813億円と前年同期比で件数97.5%、金額97.7%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で減少となっています。
- 制度別構成比では、普通保証7.7%、経営安定関連保証3.5%、県制度は65.1%となっています。
- 業種別構成比では、製造業29.0%、建設業23.6%、小売業・飲食業14.5%の順となっています。

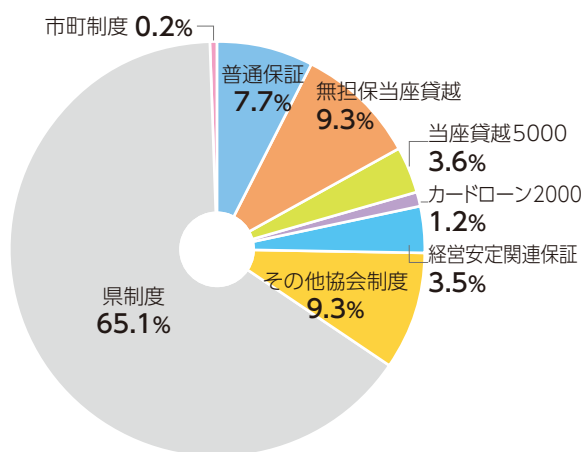
●月別保証債務残高



●本支店別保証債務残高

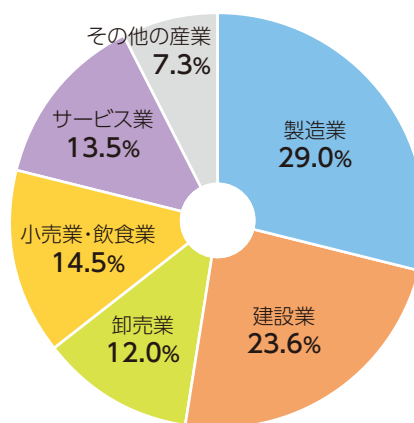


●制度別保証債務残高 (構成比)



保証債務残高 1兆3,813億円

●業種別保証債務残高 (構成比)

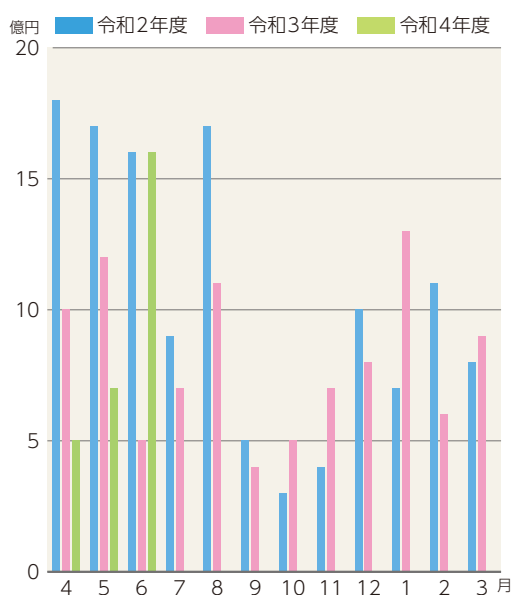


保証債務残高 1兆3,813億円

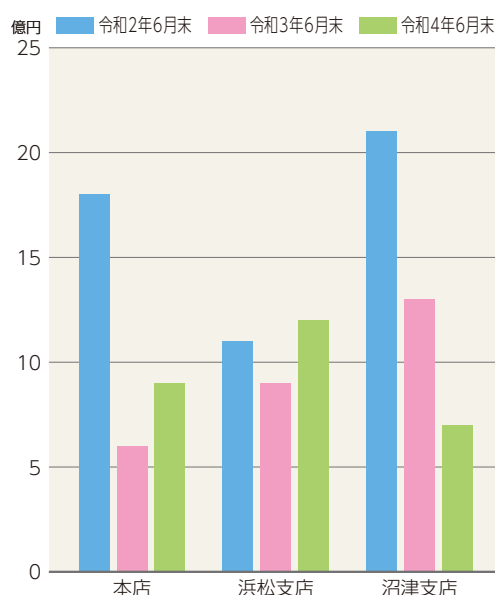
3 代位弁済

- 代位弁済は、262件、28億円と前年同期比で件数101.2%、金額103.3%となりました。本店、浜松支店では増加、沼津支店では減少となっています。
- 制度別構成比では、普通保証16.3%、経営安定関連保証15.5%、県制度は40.2%となっています。
- 業種別構成比では、小売業・飲食業30.3%、建設業21.8%、卸売業20.3%の順となっています。

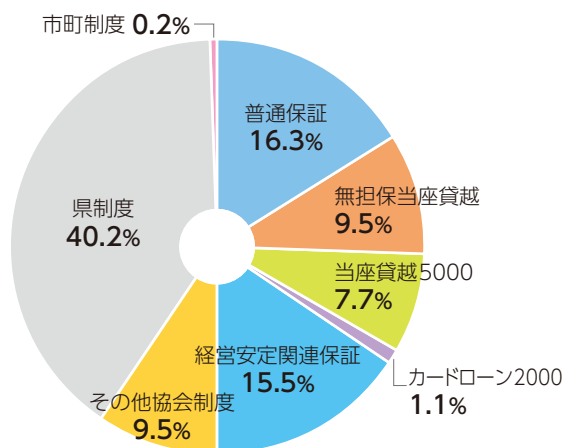
●月別代位弁済金額



●本支店別代位弁済金額

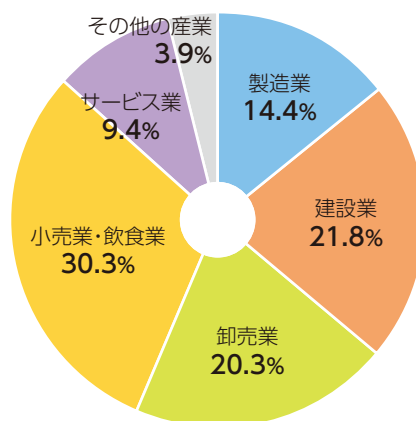


●制度別代位弁済 (構成比)



代位弁済金額(累計) 28億円

●業種別代位弁済 (構成比)



代位弁済金額(累計) 28億円

小豆の一粒一粒に 魂を込めて、職人の技で 丁寧に炊き上げる。

有限会社わかつき(菓亭わかつき)
若月正章 代表取締役

製館所から和菓子屋へ 家業を継ぐための決断

あんこは和菓子の生命とも言われ、その美味しさを決めるとしても重要なものです。当店は館製造を得意とし、こだわりの和菓子を作り続けています。その始まりは、小豆をはじめとしたあんこを専門に作る製館所で、祖父の創業以来、戦争を経ても商売を続けてきました。ところが、時代の流れから次第に状況は厳しくなり、父からは他へ就職するよう勧められました。しかし、私は家業を継ごう

と決め、東京へ修行に出たのです。

修行先は日本一と言われるあんこ屋で、アンテナショップとして和菓子屋も営んでいました。社長は父の知人で、その縁を頼って行っただけですが、初めは同業者ということで断られてしまっただけで、それが社長と話すうちに意気投

合し、熱意も認めてもらえたことから、受け入れてもらえることになりました。

修行で培った 製造と経営のノウハウ

その和菓子屋は大変盛況だったため、私は工場で館を作る傍ら、土日は和菓子屋へ手伝いに入り、そこで和菓子の製造や少量・大量生産の技術などを学びました。また、当時社長は新店舗出店や北海道での工場新設など、事業拡大を図っており、私に新店舗の一つを任せるという話も出ました。そのため、店舗の経営や出店のノウハウなども教わり、さらには北海道で小豆を栽培する現場についても勉強させてもらったのです。

こうして得た経験や社長の助言をもとに、和菓子屋として再出発すべく店作りを始めました。2011年、改装を機にどら焼きなどは出来たての美味しさを味わってもらうため、その日に作ったものだけを販売する形にし、作っている様子が見えるような店舗にしました。



豆炊職人の技が生きる みずみずしいあんこ

私は「豆炊職人」を自称し、みずみずしく美味しいあんこを召し上がっていただきたいという想いを込めて、原材料から製法にいたるまで、一つひとつにこだわってお菓子を作っています。小豆は北海道産の減農薬・特別栽培のものを使用し、商品に合わせて品種はもちろん、炊き方も変えています。例えば、どら焼き用の餡は少量をコトコト炊き、たい焼きやおはぎ用は大量をグツグツと煮詰めていきます。単に材料の配合を変えるだけではなく、渋切り※1の仕方や煮方などをすべて変え、商品ごとに全く異なるあんこを作っているのです。

あんこを活かすため、生地とのバランスにも最大限気を配っています。味、食感、分量など、最適のバランスを目指して研究を重ね、現在の商品にたどり着きました。



原材料への愛情が 美味しさの秘訣

私はよく従業員たちへ、原材料や商品を丁寧に扱うよう伝えています。あんこを挟む時は、小豆が痛くならないように優しく行うなど、原材料に対して愛情を持つことは、ものづくりの原点だと思うのです。美味しく食べていただきたい、という気持ちがあれば、自然と仕事も丁寧になるものです。嬉しいことに当店の職人は、私と同じ考え方を持ってくれています。中学卒業と同時に当店に入り、一から和菓子を学んだ彼は、30年以上にわたり商品に愛情を注いでくれている、頼もしい存在です。

従業員とは毎年研修旅行として、人気店・有名店へ視察に訪れています。気になる商品を色々と購入し、皆で食べ比べながら意見を述べ合うのは楽しいですし、良い勉強になりますね。



あえて「ありきたり」の 和菓子を作る理由

当店の商品構成は、どこにでもある「ありきたり」のものばかりです。季節により多少入れ替わりますが、どれも和菓子店なら当たり前に置いているもので、あえて変わった味や形にもしていません。しかし、他店の商品とはひと味違うものに仕上がっています。きんつばは小豆の一粒一粒をそのままに、こしあんは豆の旨味をしっかりと味わえるように、あんこを活かすことで他にはないものを作り、またどれを食べても美味しいと思っていただきたいので、品揃えも厳選して丁寧に作っています。

変わることなく愛されるために 新たな挑戦を

長くお客様に愛されるためには、新商品を開発し品数を増やしていくよりも、同じ商品を磨き込んでいくことが大切だと思っています。最近では新たな挑戦として、セルロースナノファイバー※2を材料に取り入れました。天然由来の素材で、高い保水力がありながら、風味は変わらないのが特徴です。あんこはしっとり、どら焼きの皮はふんわりと仕上がり、柏餅は余計なベタつきがなくなるなど、品質が上がりました。

これから目指すのは多店舗化せずに、一店舗でも数店舗分の商売をしていける体制だと考えています。現在の店舗をさらに磨いて、次の時代の後継者たちへと引き継いでいきたいです。

※1 小豆などをゆでる際、ゆで汁を捨てて渋味やアクを取り除く作業。回数やタイミングなどにより、味に個性が出る。

※2 木を構成する繊維を、ナノサイズ(1mmの百万分の1)まで微細化したもの。新たな機能を持つ素材として注目されている。





企業データ

■ 会社名／有限会社わかつき (菓亭わかつき)

■ 代表取締役／若月正章

■ 所在地／静岡県富士市本市場22-2

■ TEL／0545-61-4863 FAX／0545-61-3112

■ 創業／1928年6月 設立／1985年6月

■ 事業内容／菓子、氷菓、餡類の製造販売

<http://www.katei-wakatuki.jp/index.html>

しずおか中小企業支援ネットワーク第11回全体会議を開催

令和4年4月26日、当協会が事務局を務める「しずおか中小企業支援ネットワーク第11回全体会議」をオンライン形式で開催しました。金融機関、中小企業支援機関等の32機関が参加しました。

本会議は、中小企業の経営支援に関する情報提供や意見交換などを通じ、その重要性について認識を共有し会員相互の連携強化を図ることを目

的として定期的に行っています。

今回の会議では、中小企業庁事業環境部金融課長 神崎忠彦様から、「今後の中小企業金融について」をテーマに、コロナ禍における中小企業支援の取組みなどについて、中小企業庁からリモートでご講演をいただきました。



中小企業庁金融課長 神崎忠彦様



当協会オンライン配信会場の様子

浜松市で中小企業大学校「サテライト・ゼミ」を開催

令和4年6月16日・17日、浜松市で中小企業基盤整備機構中部本部中小企業大学校瀬戸校と連携して、サテライト・ゼミを開催しました。サテライト・ゼミは、中小企業者が質の高い研修をより容易に受講できるように、交通の利便性が高い場所で、地域の大学や自治体、中小企業支援機関などと連携して研修を展開する取り組みです。

今回のサテライト・ゼミでは、講師に人財教育家メンタルコーチ 飯山昞朗様を招き、「リーダーシップ講座」を24名が受講しました。

受講者からは、「リーダーとして役割を果たすための基礎を理解しやすく教えていただきました」等の感想が寄せられ、有意義な講座となりました。



講師 飯山昞朗様



会場の様子

金融機関へ感謝状を贈呈

当協会では、例年、信用保証を通じ、特に中小企業者の金融の円滑化に寄与された金融機関を対象に感謝状を贈呈しています。

令和3年度の実績をもとに部門別贈呈店舗の選定を行いました。また、今年度は令和元年度から令和3年度の実績をもとに金融機関経営支援部門の選定も行いました。



静岡銀行 企業サポート部

金融機関店舗を対象とした「総合部門(地銀)」「総合部門(信金)」「創業支援部門」「経営改善支援・事業承継支援部門」「地域特性・経済環境に応じた保証部門」に加え、金融機関本部を対象とした「経営支援部門」を合わせた6つの部門において、36店舗と6金融機関の本部経営支援部門へ感謝状を贈呈しました。



遠州信用金庫 経営サポート部

令和4年度 第1回外部評価委員会を開催

令和4年6月29日、「令和4年度 第1回外部評価委員会」を開催しました。

当協会では、経営の透明性を高めるため、中立的な立場である外部の専門家で構成される外部評価委員会を設置し、経営方針や経営計画の実施状況について、客観的な評価を受けています。

今回の会議では、「令和3年度経営計画」に係る事業実績について、委員の皆さまから様々なご意見をいただきました。

今後は、いただいた貴重な意見を業務に反映し、地域経済の発展に貢献できるよう努めていきます。

(敬称略)



外部評価委員会の様子

静岡県信用保証協会 外部評価委員

佐藤経済研究所 所長 佐藤 克昭

浜松学院大学・同大短期大学部 学長 俵山 初雄

静岡県立大学 経営情報学部
経営情報学科 教授
経営情報イノベーション研究科 教授 岩崎 邦彦

無料経営相談実施中

当協会の**本支店**では、中小企業・小規模事業者の皆さまのお悩みを解決するため無料経営相談を実施しています。特に、**毎週木曜日は受付時間を19時まで延長**してご相談にお応えします。お気軽にご相談ください。

商工会議所の相談会でも、協会職員が各種ご相談にお応えします。

	静岡商工会議所	浜松商工会議所	磐田商工会議所	袋井商工会議所	掛川商工会議所	沼津商工会議所
令和4年7月	6日(水) 13:00~16:00	5日(火) 10:00~12:00	20日(水) 10:00~12:00	8日(金) 13:30~16:00	21日(木) 10:00~12:00	6日(水) 13:00~15:00 20日(水) 10:00~12:00
8月	3日(水) 13:00~16:00	2日(火) 10:00~12:00	22日(月) 10:00~12:00	12日(金) 13:30~16:00	18日(木) 10:00~12:00	3日(水) 13:00~15:00 17日(水) 10:00~12:00
9月	7日(水) 13:00~16:00	6日(火) 10:00~12:00	20日(火) 10:00~12:00	9日(金) 13:30~16:00	15日(木) 10:00~12:00	7日(水) 13:00~15:00 21日(水) 10:00~12:00



SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

本店

〒420-8710

静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル4・5・6階

TEL.054-252-2120

浜松支店

〒430-8666

浜松市中区田町330-5 遠鉄田町ビル6階

TEL.053-458-1212

沼津支店

〒410-8691

沼津市米山町6-5 沼津商工会議所会館3階

TEL.055-926-0100

<https://www.cgc-shizuoka.or.jp>

静岡 保証 検索

Web
検索



ホームページで
Web相談受付中!



友だち追加は
こちらから!

または ID検索 ▶ @cgc-shizuoka



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、国連で採択された「持続可能な開発目標」の略称。
環境やジェンダー平等など世界が統一して取り組むべき目標です。
静岡県信用保証協会はSDGsの推進を支援しています。



FSC® 認証紙を使用しています。

この紙は適切に管理されたFSC® 認証林、再生資源及び
その他の管理された供給源からの原材料で作られています。